

時重なりて90周年—記念の催しも多彩に—



駒場松桜会会報

第50号
1992年3月1日発行
発行所 財団法人駒場松桜会
〒153 東京都目黒区
大塚2-18-1
都立駒場高校仰光寮
電話 03-3466-7579
振替番号
東京 9-28486

母校の創設は、明治35(一九〇二年)、麻布区北日ヶ窪の地に府立第三高等女学校として発し、今年には90周年を数えることとなります。現在、駒場に移って二回目の全面改築中であり、学校側では特に行事を計画しておりません。同窓会では、創立90周年の記念祝賀の催しとして、下記の要領で音楽会、総会、祝賀会を企画いたしました。母校を同じくする方々の縦のつながりを深める機会ともなりましたら幸いです。二十一世紀を指す新校舎へと脱皮する母校と共に、同窓会も新たな出発の一区切りとして90周年が意義深いものになりますよう、会員の皆様と共に祝したいと思っております。多数の御出席を心からお待ちしております。

今号は、90周年の記念特別号として、様々な角度から母校の歴史をたどってみました。二大特集として、「二目で見る母校の変遷」とし、資料委員会の御協力により貴重な収集の一部をグラビア生生活の想い出を、大まかな時代区分の中でまとめ、その時代の風景を浮彫りにしたいと考えました。両面から迫った母校の歴史は如何でしょうか。来たるべき100周年に向けて、皆様方より一層の御支援と御協力をお願いいたします。

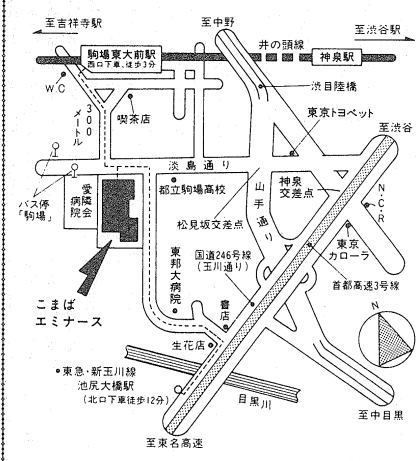
日時 5月9日(土)
記念音楽会 14時~16時

会場 駒場エミナース Fホール 全50席自由
出演 駒場奏鳴会(駒フィールド・パロック・アンサンブル・OB・OG)
曲目 バッハ「ブランデンブルク協奏曲第四番」
ベートヴェン「交響曲第五番」他に二、三の小曲を予定
●木曜会のコーラスもごさいいます。

総会及び祝賀会 16時30分~19時
会場 駒場エミナース F ダイアモンドホール
祝賀会費 五千元
新入会費 三千元(91年度卒業生)

●お申込みは、同封の葉書で、4月10日までにお願いいたします。

会場案内図



1991年度 部活動状況

陸上: インターハイ...女100m H 6位、女400m 準決勝進出、女400m リレー予選出場
国民体育大会...少年女子A100m H 5位
日本ジュニア選手権...女100m H 3位
東京高校新人大会...女総合4位、800m 1位、走幅跳6位、100m H 2、3、5位、400m リレー5位
駅伝(全国東京予選)...男33位、女3位
関東大会都大会...男子団体ベスト32
インターハイ都大会...女子団体3位
全国選手権大会都大会...女子個人-48kg級、72kg級、準優勝
秋季大会...男子団体2回戦進出、女子団体3回戦進出
第四支部大会...女子団体1年準優勝、2年優勝
目黒区民大会...高校男子団体準優勝、個人優勝・準優勝
男子バレー: 第四支部大会...3回戦進出
サッカー: 高校サッカー選手権都大会Aブロック...ベスト8
山岳: 5月新入生歓迎山行(大山三峰)、6月強化山行(奥多摩)、夏山合宿(北アルプス槍ヶ岳)、11月秋山山行(奥多摩/栗山)
水泳: 春季大会...女400m メドレーリレー7位
都高校大会(関東大会予選)...女800m 自由形8位、女100m 平泳ぎ、女200m 平泳ぎ、女400m メドレーリレー関東大会出場決定
関東大会...女100m 平泳ぎ、女200m 平泳ぎ、女400m メドレーリレー出場
体操: 団体東京予選...男子団体7位、女子団体4位
女子バレー: 夏季大会...ベスト8
女子バスケ: 都夏季大会...2部Aブロック2位
卓球: 秋季目黒区民大会...男子シングルスベスト8 2名
野球: 7月都大会...1回戦対明大付明治3対1
演劇: 都高校演劇コンクール都大会(全都で12校)...舞台美術賞及び優良賞受賞
校内公演...5回8ステージ
駒フィル: 4月第4回定演...武蔵野市民文化会館 ドボルザーク交響曲No.8、9月学園祭、10月創部15周年記念演奏会...世田谷区民会館、ブルーム交響曲No.1、11月高音音楽祭...都門地区大会...武蔵野音大Bホール、チャイコフスキー「スラバ行進曲」
☆英語弁論大会☆ 全国高等学校国際教育研究大会において、1年11月福永英子さんが文部大臣奨励賞を受賞。東京都高等学校英語教育研究会主催の英語弁論大会二部で、3年4H中山順子さんが第2位。

追悼

元理事三代川先生をお偲びして

24南 吉田 操

25日の二葬儀に列席。白菊の中に冥ります安らかなお姿に、万感こめてお別れ致しました。思えば大正15年第三の四年の時お習いとお慕いした湯浅千代先生、昭和10年から13年までの教師時代に34回生の関西旅行にアライ引率者としてお供したごとき、松桜会会計理事であられた先生の助手としてお手

18回西越。大正13年より昭和23年まで在職され、昭和7年に理事

□新入会員より□

駒44-2 植田 平

会計となられ、駒場松桜会の発展に多大の寄与をなさいました。謹んで御挨拶をお祈り申し上げます。
この二三年間、陸上部長長距離を走り続けてきました。霧ヶ峰での夏季合宿で日頃の倍も走ったり、都大会に進出した駅伝で走ったことが、今にも思い出されています。また、この二三年間、陸上部長長距離を走り続けてきました。霧ヶ峰での夏季合宿で日頃の倍も走ったり、都大会に進出した駅伝で走ったことが、今にも思い出されています。また、この二三年間、陸上部長長距離を走り続けてきました。霧ヶ峰での夏季合宿で日頃の倍も走ったり、都大会に進出した駅伝で走ったことが、今にも思い出されています。

駒44-6 浦野 りつ

入学式の朝、裏門の小さなくぐり戸を抜けてそこに開けた春の世界を今でもはっきり覚えています。三年間はあつという間でしたが勉強に部活にとともに充実した生活を送ることができました。琴を奏でつつ眺めた仰光寮から、先方の方々の景色、必修クラブで銀杏を拾ったこと、体育祭も文化祭もどれも素敵な思い出として私の心に刻まれています。
駒場高校では、一番大切なこと「豊か心を養うこと」を学びました。緑広がる敷地内には冬眠中の蛇人なつこい宿無しの猫がいて、駒場はそれを優しく包みこんでいます。
猫はいつのまにか見えなくなり、学校は目下改革中です。

駒44保 酒井 宏治

駒場高校保健体育科の学校生活は、多くの事を学びました。保健体育科ならではの経験として、各学年毎の実習と、実技発表会があります。特に実技発表会は、保健体育科の最も大きな行事であるため、毎年全員が一生涯懸命練習に取り組んでいます。今年も校舎改築のため、目黒区中央体育館で行なわれました。そのため、男子の集団演技の練習は、せまい学校のプレハブ体育館でやらなければなりません。そんな厳しい状況の中で、実技発表会を成功させることができたのは、真剣に取り組む姿勢と、先方の方々のご指導があったこと、そして、力を出しきるための情熱と、そして、この感動を分け合う仲間を、きつと生運志願することはないと思います。

卒業を迎えて、これから新たな道に進むとして自分達なりに、健康と友情で学んだ、チャレンジ精神と、友情と、情熱はこれからの人生の糧となることと信じています。

卒寿を祝う

校長 小泉 晴一

今年のバルセロナ五輪では、本校の卒業生の活躍により日華旗の掲揚が見られるかも知れない。この時期に本校は創立九十周年を迎える。本来ならば周年式典を挙げる訳であるが、ご存知の通り校舎全面改装中であるので式典は行わない。平成五年二月には、校舎棟と第二アリーナ(プール棟)が完成、四月からは新校舎で学習できる予定である。しかし、外構工事も含めてすべてが完成するのは平成七年の予定である。何れ盛大に創立百周年を祝う時期が来る筈である。松桜会では、母校の歴史の上の一つの大きな節目を祝つていただき、心から感謝の意を表するものである。

願れば、明治35年(一九〇二年)に附立第三高等女学校として麻布の地に誕生、都立第三高等女学校と校名変更後間もなく戦災で校舎棟は全焼、昭和21年に現在の地に安住の地を得る。その後学制の改革により、都立第三女子新制高等学校と改称、さらに男女共学制にともなう現在の校名都立駒場高等学校となった。この九十年の間に所在地や校名の変更、社会情勢の激変が数回にわたるが、その中でも根柢には第三高等女校が脈打っているのを感嘆できる。日本の各界の第一人者として活躍している者

松桜会の歩み

理事長 上田 光子

が、多く、あの人は卒業生です、あの人のご母堂が、奥様が、本校の卒業生です、という声が一番最近よく耳に入ってくるようになった。母校というものは何ともいえない、ない価値を持っているものだ。私にも自慢できる母校があるが、何故か母校とは言わぬ。常に母校が気がかりなのは人稱というものが、駒場は今どうか、将来は一体どうなるのだろうか。
在校生は、学校生活を存分に楽しみ、充実した日々を送っている。進路状況は現在の都立高校の状況からして、まあまあどころか知られないが、もうし頑張ればとつと伸びる素質を持っている筈だが、これが現代高校生気質というものが、教師は授業の充実という認識で進路内容の向上に努めている。部活動も盛んで、英語のスピーチコンテストでは全国大会での優勝(文部大臣表彰)東京都大会での優勝、国民体育大会での入賞、関東大会や都大会での活躍が目立つ。校長室に待参する優勝カップに校名を記入し、朝礼で表彰するのが楽しんでいる。一方、我が国では第三次教育改革の風が吹いている。都立高校の個性化を一番図つていかねばならない時期である。普通科では英語の駒場という認識で、また、

本日ここに母校創立九十周年にあたりまして松桜会を代表して、ご挨拶申し上げます。大変喜ばれ存じます。
明治38年に第一回の卒業生を迎え、同窓会が発足してより毎年毎に会員を増やし今は二万名にのぼる大きな組織となり、名称も財団法人駒場松桜会となりました。今日の姿になりましたは、幾多の難関もあり、競争を体験し、戦後の混乱を切り抜けて来られました。たのしい先陣の方々の熱意と協力の賜物として外へお返しできません。殊に私共が朝礼に集い親しみ、麻布名物の一つともなりました秋の大運動会の開かれましてはお山の運動場の無様な焼跡には、急造の都営バラックが立ち並び、その中に第4344回生が決死の消火活動により辛くも焼跡を免れた仰光寮の

次の高田陽子(24西)理事長は、在任中に母校八十周年記念総会を見事に演出、指揮され、まことに好い思い出となりました。惜しくも皆故人となられ、親しく、指示をいたされた事もありません。非才ながら、伺いますが、若い英智ある理事、評議員の方々のお力をお借りして、時代に即応した松桜会の在り方をしつかりと見つけ、あくまでも春生の精神をちりまして大役をこなしたいと存じます。
母校創立九十周年の記念号にあたりまして松桜会の歩み等を述べておりました。百周年に向つての力強い前進を期待して居ります。

題号について

90周年、50号と一区切りの時に際し、第一面の題号を新たにいたしました。題号は、新しいものを、新いたしました。揮毫して下さったのは、書家として御活躍の桃井昭子(号芙蓉氏)(駒3-1)で、お小さい時や故今関竹先生、本校書道科を御担当、に御事され、藍帯会理事、読売書法会評議員として、読売新聞社書法賞、日展入選八回と輝やかしい御成果をお持ちで、機曾会を主宰されておられます。
【毎月第一、第三金曜日10時より川崎市金原町三丁目尾花田田園都市緑市ケ尾下車】に於て指導にあたりまして御紹介いたしました。

運動会

先生方の熱心な授業の日頃の成果の発表は勿論、運動場の入退場も一糸乱れぬ様子を付けてました。昔より

第三高女と駒高に学ぶ

駒2・3・4幸は(なぜか駒1がない)第三高女に入学し、学制改革で新制高校の駒場高校に二年間在学した方です。

時代背景

昭和18年創立第三高女、学制改革で新制高校の駒場高校に二年間在学した方です。

校風

第三に憧れて入った私達、学校に強く誇りと愛着を持つていた。五年までいた上級生は淑やかな一方、事

クラブ活動

「林先生が着任されて。放送部」ができました。職員室の斜め向いの狭い部屋で、スタジオも一緒だったので

授業風景

「掛け跡の体育館の床に坐って、新聞紙の用紙を教員書で、格調高く朗読した方

校風

「第三に憧れて入った私達、学校に強く誇りと愛着を持つていた。五年までいた上級生は淑やかな一方、事

授業風景

「私には授業風景を語る資格はありません。なぜかサボれるだけサボったのですから。幸いなことに遅刻を

学校風景

高一の時受足した放送部、初めは技術に男子一人であとは女子ばかり。お休みに伝達のアナウン

新制駒高に学ぶ

昭和25年1月に都立駒場高等学校となった。この年の4月に男子生徒が多数入学してきた。(もともとその前年24年4月に20名の男子が入学

時代背景

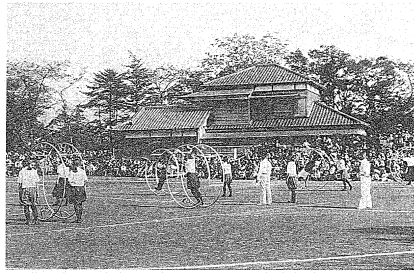
昭和25年1月に都立駒場高等学校となった。この年の4月に男子生徒が多数入学してきた。(もともとその前年24年4月に20名の男子が入学

校風

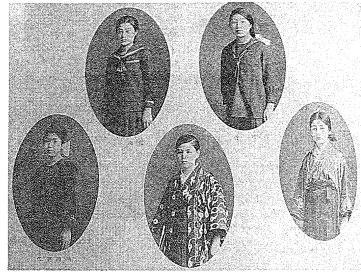
「その時代の学校風景にふれまして、26年入学した年が創立五十年会で、五月には記念式典や校友会の発表大会、運動会などが挙

授業風景

「私には授業風景を語る資格はありません。なぜかサボれるだけサボったのですから。幸いなことに遅刻を

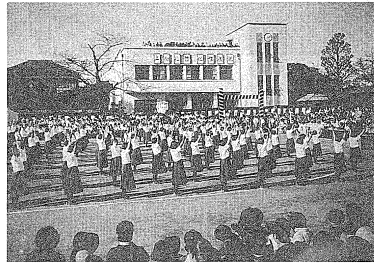


仰光寮の前で運動会。テウウチンブルマーもこの頃から。昭和10年ごろ



卒業写真も和服、洋服、セーラー服ととりどり。昭和初期

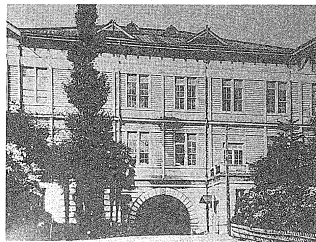
制服 明治、大正まで通学、授業、体育まですべて茶または紺の和服、袴姿であった。大正から昭和にかけて、モダンな洋服がはやりはじめ紺サージのスーツを標準服と定めた。昭和2年頃に海軍型セーラー服とスカートが制服となり、後に上着が縮まりスカートが長くなり第三型セーラー服となった。戦後の男子は高下駄で登校する者もあり、紺又は黒のシングル背広、ネクタイを標準服としたが、後に自然的に黒の詰袴と成った。



後方は体育館、屋上も見物人でいっぱい。昭和13年



校友会大会(文化祭)はいつも大人気。昭和10年代



戦災で校舎は焼け落ちたが銀杏は生きのこり、現城南中前にある。

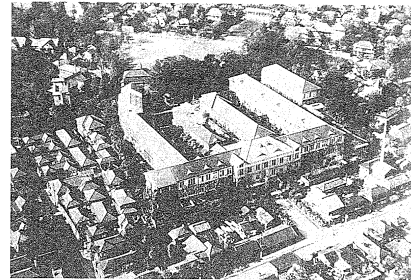


青春は戦争へ。昭和19年



現在の第三型セーラー服の原型。くつ、くつ下は黒。昭和10年代

大正から昭和へ
昭和2・1927・4月24日
創立25周年。天皇の御間申のため中止した。このころからセーラー服が制服となる。
昭和5・1930・9月30日
校友会大会(学園祭)開かる。参加者約四千名以上の大盛會。
昭和7・1932・4月24日
創立30周年記念式典。
昭和8・1933・10月6日
現皇太后陛下御下賜。仰光寮と名づけ落成式を行なった。
昭和13・1938・2月19日
体育館完成。戦災を免れ、後の麻布税務所となった。
昭和15・1940・11月21日
三鷹村に三鷹台農園が落成し農園作業を行なう。
昭和16・1941・4月4日
二部(定時制)を設立。
昭和17・1942・4月24日
創立40周年、祝賀式を行なった。このころから上級生から勤勞奉仕に出る。
昭和18・1943・7月1日
学校と校名変更。
昭和19・1944・4月10日
4・5年生凸版印刷等へ勤勞動員。3年生以下は教室で戒關機の部品作りが始まる。
昭和20・1945・5月24日
空襲により本校全焼。防空宿直の教師、生徒が猛火の中、手押しポンプ一台で仰光寮を守った。



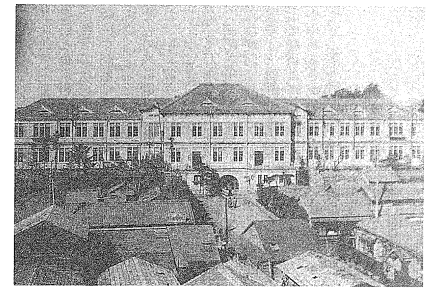
麻布(六本木)の母校全景。手前は手洗坂下、昭和10年代



現在の駒場付近



現城南中あたりが母校であった。



創立当時の本館。手前の家屋は震災で倒壊した。明治末期



茶または紺色の和服は大正末期ごろまで続いた。大正中期

母校 九十年の歩み

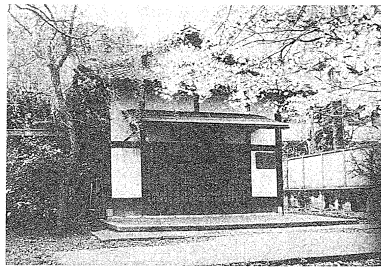
一九九二年(平成四年)4月24日、母校は創立九十周年を迎えます。詳細な母校の歴史は、十年後の百周年誌に譲り、私達卒業生が知っておきたい母校の歩みを写真とコラムでまとめてみました。

母校90年の歴史

高等女学校
明治政府の文部省令により定められた5年制の女子学制で、男子の旧制中学に對立、母校は「第三」と呼ばれ、「第一」(現白鷺高)とは姉妹校であり、良きライバルでもあった。

コチロン
17世紀のフランス宮廷舞踊「方舞」12種のうちの1つ。西洋式教育の導入、体力向上を旨として創立時から取り入れられた。他にカドリール、カレドニアン、ランサーズの3種を順次習得した。また体育活動がさかんなのも母校の特色で、名曲ボルカセリースやファウストなどの舞踊も戦後まで行なわれていた。コチロンは昭和40年代まで続いた。

創立
明治34・1901・12月12日
文部大臣より設立認可。
明治35・1902・4月24日
府立第三女子高等學校入学式。
同8月28日
麻布区北日ヶ窪現六本木本校舎完成。戦災で焼失までの43年間母校の象徴であった。
明治38・1905・3月28日
第一回卒業式。同窓会発足。
大正元・1912・10月30日
第10回開校記念日。
大正2・1913・4月24日
この日を創立記念日と定めた。
大正4・1915・10月24日
六教室が増築された。
大正7・1918・2月8日
図書室等が増築された。
大正9・1920・3月26日
修学旅行はじまる。京都から伊勢方面へ7泊8日。
大正11・1922・4月24日
創立20周年。同窓会より記念館一棟を寄付した。
大正12・1923・9月1日
関東大震災。一ヶ月間休校。母校の被害は軽微であった。
大正14・1925・9月3日
いままでの和服にかわる標準洋服を定めた。

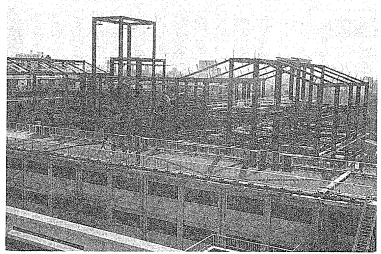


春うららの仰光寮 平成元年

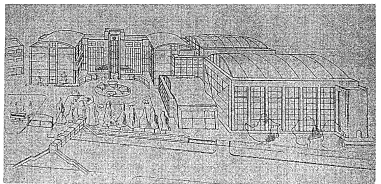


新本館工事。広いキャンパスが二分された。平成3年秋

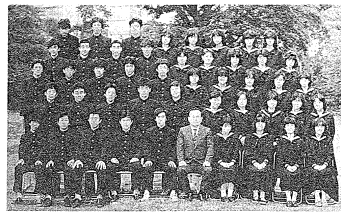
変わらぬ人気。学園祭風景



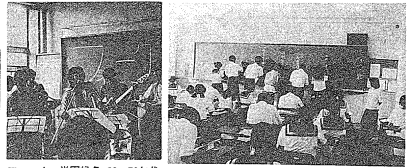
旧校舎を越えて姿を見せた新校舎の鉄骨。平成4年1月



21世紀を目指す母校新校舎完成予想図



昭和47年から男女同数になった。

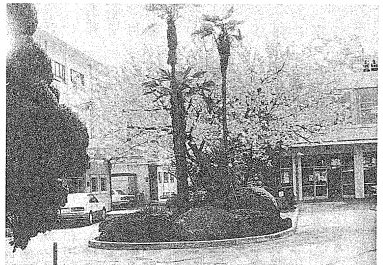


フォーク、学園紛争 60-70年代

授業中 昭和60年



全面改築前。プール体育館跡に新本館ができる。平成2年

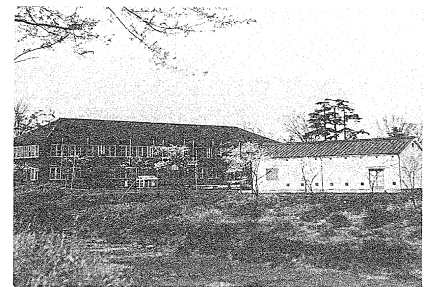


30年来的1,2号館も間もなくお別れ。

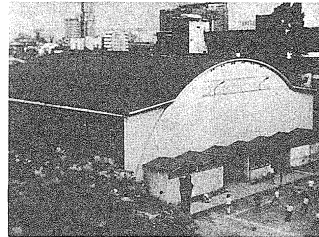
年来的の木造本館の取壊し始まる。
 新しい駒場へ
 昭和38・1963・4月27日
 全工事完了。創立60周年記念式典及び祝賀会挙行。
 昭和39・1964・6月13日
 生徒ホール・図書棟完成。
 昭和41・1966・9月9日
 生徒用ロッカー設置開始。
 昭和42・1967・2月23日
 学校群入試開始。母校は21群。
 昭和44・1969・10月
 大学紛争、70安保、沖縄問題等で、母校学園紛争に突入。
 昭和47・1972・4月1日
 芸術科が東京都立芸術高等学校として母校南側に分離独立。普通科一年(27回生)より男女同数。
 昭和49・1974・5月15日
 旧体育館(カマコ屋根)に変わる新体育館(三角屋根)完成。
 昭和57・1982・2月25日
 グループ制入試開始。母校は21グループ。
 同5月10日
 松桜会主催創立80周年記念行事を農林年金会館で行なった。
 同10月17日
 創立80周年記念式典を国立教育会館、祝賀会を石垣ホールで挙行。
 昭和59・1984・4月10日
 3号館音楽棟完成。
 平成2・1990・5月20日
 体育館で校舎お別れ松桜会総会。同9月10日
 プールから体育館までを取り壊し新しい本館建設が始まった。



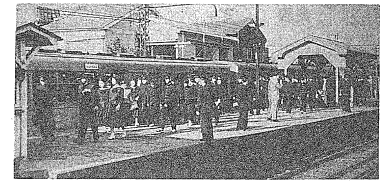
男女共学。イガグリ頭とオカッパと。昭和26年



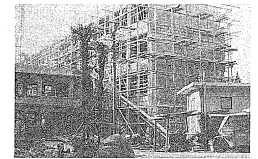
駒場へ。明治38年からの木造兵舎と新しい美術館。昭和26年ごろ



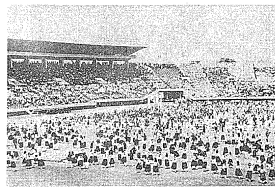
旧体育館は昭和49年に新体育館(三角屋根)へと移った。



朝の東大前駅。駒場駅は西へわずか400mだった。昭和30年代



建設中の2号館。オート3輪車が見える。昭和37年



2500人の"コチロン"。昭和33年

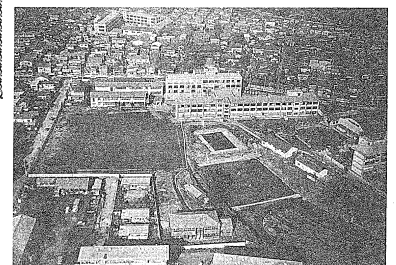
駒場幼稚園
 お隣の学校法人駒場幼稚園は母校と松桜会が母体となり、昭和30年5月16日に設立。母校卒業生が歴代の園長を勤めてきている。



松桜会が母体の駒場幼稚園。昭和30年



創立50周年記念図書館。



1,2号館完成。モルタル校舎、木造5号館(手前)は健在。昭和38年

駒場の丘へ
 昭和21・1946・4月16日
 麻布の義正館や東洋英和等を借りて分散授業を行なう。
 同9月4日
 駒場の「輻重連隊」跡に移転を決定。10日より改修工事にかかる。
 昭和23・1948・3月4日
 校名を都立第三女子新制高等学校と決定。
 同11月26日
 創立45周年記念運動会。
 昭和24・1949・4月12日
 男女共学制となり男子20名入学同時にホーム制が発足。
 昭和25・1950・1月28日
 校名を東京都立駒場高等学校とし、全国初の保健体育科と芸術科(美術科と音楽科)を設立した。標準服として男子は紺又は黒のシングル背広とネクタイ、女子は第二型セーラー服とした。
 同6月30日
 美術館(牧野記念館)落成。
 昭和26・1951・5月31日
 創立50周年記念図書館落成。
 同11月11日
 松桜会によって仰光寮が麻布から移築落成。
 昭和28・1953・9月6日
 プール竣工祝賀会。
 昭和30・1955・5月16日
 松桜会により駒場幼稚園開園。
 昭和32・1957・9月15日
 講堂兼体育館落成式。
 昭和33・1958・5月26日
 第二回アジア大会に"コチロン"で卒業生、在校生二千五百名演技。
 昭和35・1960・4月23日
 鉄筋三階の1号館完成。明治38

(了りより)

生物の春成先生は珍しい姓の生徒は... 佐藤信子先生は大きなダンスチャ...

「世界史の授業は清水勝太郎先生... 先生は「男度胸」女も度胸」とた...

「希望に燃えて入学した一年の授業... 先生は元兵舎の古くがっかりし...

「三学期始めの体育館の雑巾がけ... 一人が雑巾の上のり、相棒が手...

「木造兵舎にサヨナラをして、駒場... 先生は昭和30年代後半である...

「私は昭和38年4月に入学した... その間の最大の出来事は...

「ニューフロンティアをスローガン... ニュースで翌日教室の話題になり...

「ベトナム戦争で北爆が始まり、大...

日は新年早々大妻精舎物を拝見... 言葉なし。第三高女時代もかくや...

「国内外の賑たる動きを他所に... 静かでした。旧制第三高女の...

「駒場タイプ。真面目で野暮っ... たりという意味で、たと思ふ。生...

「現代国語の日本語は自主... 生徒が四、五人のグループ...

「授業風景。授業を行なう... 先生は助言をして下さる...

「希望者が多く抽選になりました... 私には好運にも参加することが...

「先生方にさまざまなアゲ名を... 楽しんでいただきました。でもそれ...

「黒板に横文字が並び、「愛だ、お... かしい、妙だ、不思議だ」が口...

「入れてくれる。自由さがあった... ということだろう。それも先生と...

「学生時代の自由は何ものにもか... えがたい。そんな彼風をいつつも...

「私達の時代、それがセーラー服... 一方、新新女風にも表現され...

「先発隊の集団中毒事件やら郡山... 駅ノ下車乗り遅れ事件(男子二...

「高一の印象が比較的強いのは... 自分から学ばなくてはならない...

「当時の駒場には普通科、保健... がありました。真夏の炎天下...

「あまり熱心な部員ではありま... せんでしたが、テニス部に入っ...

「軟式テニス部に属してしまし... た。あたりが暗くなるとはなんと...

「クラブは新聞部でした。こちら... の方は全くサボリならしいです...

「一冊発行するついでに、月刊新... 聞といつてもニュースより...

「運動会では上半身裸で棒倒しと... 騎馬をやらされ、あまつさえ、上...

「入学後すぐに中学から続けて... いたバレーボール部に入りました...

「二指導も、幸い三年の春には... 都の大会で準優勝することが出...

「運動会で思い出するのは三年の... 時の仮装行列です。担任の先生...

「数年前、駒場のそばを通りまし... たが、私達が使用していたテニ...

「文化祭はクラス単位の企画で盛... り上がりしました。三年秋になっ...

「クラブは新聞部でした。こちら... の方は全くサボリならしいです...

「一冊発行するついでに、月刊新... 聞といつてもニュースより...

「運動会では上半身裸で棒倒しと... 騎馬をやらされ、あまつさえ、上...

「入学後すぐに中学から続けて... いたバレーボール部に入りました...

「二指導も、幸い三年の春には... 都の大会で準優勝することが出...

「運動会で思い出するのは三年の... 時の仮装行列です。担任の先生...

「数年前、駒場のそばを通りまし... たが、私達が使用していたテニ...

「文化祭はクラス単位の企画で盛... り上がりしました。三年秋になっ...

「受験を間近に控えたクラ... スが一九九二、真夏の夜の...

「代表が各校を交代に会場と集... り、開催された。部毎に種々の高...

「都立大付属、桜町と共に各部... の代表が各校を交代に会場と集...

「三校交流会。三校交流会... 三校交流会。三校交流会。三校...

「三校交流会。三校交流会... 三校交流会。三校交流会。三校...

「三校交流会。三校交流会... 三校交流会。三校交流会。三校...

「三校交流会。三校交流会... 三校交流会。三校交流会。三校...

「三校交流会。三校交流会... 三校交流会。三校交流会。三校...



1992年10月11日(日) 15:30分開場 16時~18時
駒場エミナスホール (1面の案内図参照)

曲目 ベートーヴェン
アンダンテ・ファウロ ヘ長調
第21番ハ長調「ワルトシュタイン」
ショパン
第1番ト短調、夜想曲、マズルカ
ファンタジア ヘ短調

料金 3,500円 (全500席自由)
申込 駒場松桜会 (月曜10時~4時まで)
電話 03-3466-7579までお早目にどうぞ

前号の「世界に翔く同窓生」のコーナーで御紹介した長岡さんが、御帰国中の一日を同窓生のために演奏して下さいます。すばらしい音楽とヨーロッパのお話をうかがう楽しいひととき、皆様お誘い合わせの上、お出かけ下さいませ。

あの感動を今一度!!

43西 吉田重義様

思えば、昭和18年12月末、麻布の丘の第三高女の講堂で、音楽会がございました。卒業生であり、四谷文子先生の独唱、美しい先輩の方々のお琴の合奏もあり、プログラムが進むうちに当時三年生の長岡純子様のピアノ独奏

が始まりますと、まだバイエルがやつと私の私、そのピアノの音色の豊かさにびびり、感動いたしました。音楽会も終り、二年東級のお教室にもどり、二年東級の故伊東泰保先生が教壇に立たれるなり、すくく興奮し面持で、「長松さんは、すごい天才だ」と、お話されたお姿を、今でもはつきり憶えております。四十八年

して御出での土田様も小さい御長男お連れで見えました。皆若くて元気で、高岡、高山、七尾から見た事もありますが、其中御転任、御逝去、御病氣などが追々淋しくなり、10人集る事も少なくなり、個人の家の家でするのは大変で幹事が成文便利に致すを、そこに来る事に致しました。年はちがっても同じ第三の御仲間であ

つと云う間に時間が過ぎ、惜しい散会をするのが常でした。今は駒場の方も一人御入りになりました。六人位になってしまいました。柴野様も御不調の様子がお見えになりません。何分雷の多い所でございます。御集りも季節に左右される事もございませぬ。第二回の支部長を御つとめ頂いた原様もつと以前になくなられました。

京都

19西 森和子

創立時の資料は今見せず不明昭和二十一年には支部長様と引継ぎされたやに伺って居ります。武市様は昭和四十九年湘南へ移られた途長い歳月が支部長として会の為に悔いのない活躍寄与を

長岡純子さんのリサイタルに寄せて

駒3 石川 清子

母校九十周年にあたる今秋、長岡純子さん(田姓長松42西)のピアノリサイタルが計画されて居ります。私は、本当に嬉しいことと、私にとりまして長岡純子さんは小学校以来、今もって憧れの先輩です。御妹様の演奏路子さん(駒3-4)と同級だった事もありまして、近くからその素晴らしい才能を見聞きして居りました。

一九八〇年には東京において二十年ぶりにリサイタルが開かれ絶賛を博し、その後一九八二年からは毎年日本でリサイタルを開き、活発な活動を展開している。協賛や、最近では札幌交響楽団や読売交響楽団等各地のオーケストラと協演し、好評を博している。今秋に予定される演奏会に多数卒業生の支援を期待し、後輩としてファンとしてご成功をお祈りして居ります。

なさいました。閑静な下鴨の広々とした邸宅で度々同窓会も催されたこと、今も会員の懐旧談の一つで、阪神の会員諸君にお呼びかけして、華やかな会場に松桜会京都支部の華礼さげ御到着した若き日々が懐かしゅうございます。武市様から伺った、お引継ぎの後も本部久保様の御入浴は再々で二階に写したスナップに御他界

の方丈を憶び、転出なされた方々をなつかしくむかひませぬ。堀田支部長様は昭和終り迄を率先引合を果された、八十歳で初の油絵の個展を開かれる、健康を共に喜び居ります。会員も涙りお互の高齢化を嘆じつつも春には又お集りをもとめ御挨拶と話合って居ります。 36南 吉田ミリエ

支部のコーナー

草創のころをふりかえる

九十周年にあたり、連絡と第三の歴史を今に伝えておられる支部に、発足当時の頃めらましをふりかえっておもいたいただき、お寄せいただきました。いろいろとお調べいただくお手数をおかけしたましたが、お陰様で貴重な資料ともなり、お懐かしいお名前も登場してはいます。残念な事、紙面の都合上、掲載できませんでしたが、次号で御紹介させていただきます。

札幌

北海道支部の発祥については、先輩方とお別れした今も今も懐かしいが、恐らく町村様を中心とする同輩の方三人からおはじりになったものと思われ、昭和四年山公園に於ける同窓会の写真を見る

仙台

創立は記録がなく、はつきりしません。或は戦災で失われたのかと思われ、昭和初年頃には同窓の懇親会が開かれていました。仙台(西)様がお世話して下さいました。支部の確立は戦後で、置場様(14東)が支部長を長年して下さいました。総会は毎年一回で廻り持ちの当番幹事が開きます。その幹事さんに故陣があると、時々今人口90万あり東北地方の大都市ですが、企業の社が多いので、会員の転出入がはつきりしています。今会員は約40名、第二と駒場と大方半数ずつ、会には会津の奥から泊りがけで来られた方や秋田県から。又、前回は青森県十和田八幡平大会を開き、金銀して居ります。地方支部は、東京のクラス本位とちがひ、老若の同窓生で面白

く楽しいものです。仙台での楽しかった思い出が忘れられず、東京で仙台会が開かれたとうことでした。

藤沢

藤沢の支部会は、昭和25年鶴沼に御住いの高池様(12東)が近隣の同窓の方々と誘われて集い開かれたのが最初でございます。当時の記録を見ますと、日時 十月十八日 一時~三時

場所 浅見三枝様(13中)御宅お集りの方は二十名、御相談は今後の会の歩み方、会費、年百円通信費共、開催日は十月、一月、五月の年三回、等と決められ、支部責任者を高池様、その他、会計、当番等を決められました。そして洋菓子、果物、紅茶、カントン等で、お下げ菓の昔に戻り、昔話に花を咲かせ楽しいひとときを過ごされたこと記して居りました。

このようにして始まった支部会は次第に其の輪を拡げ四十名あり、当時の方々も高池様をはじめ故人となられた方も居られますが、今も御元気な会の中となつて活躍している方も幾人も居られます。現在は会員も百余人あり、一月の新年会、五月のバス旅行と年一回の集りを実施して居ります。そしてその時代の記録は、思い出のノートに書き続けられ、楽しい思い出と共にこれからは、宝物となつて居ります。これから何時迄も此のノートが書き続け

名古屋

29西 三宅貞子

名古屋支部発足の時期は、26中の小山千鶴子様が昭和12年に御来名の時には既に何年か経っていた名ですので、昭和初期ではないかと

北陸支部の発足当時の記録がございませぬので、ただではございませぬ。昭和31年か32年かとも思われます。会報や住所録をたより電話して会を作り、方々の御宅をもち廻りにして同窓会を開きました。川口様の御宅は20名も集った程盛況でございました。七尾から17回の笹田様も見えました。10回より前の方も見え、大変賑やかな会でございます。今支部長を

静岡

37北 清野

母校九十周年御慶に存じます。静岡支部は昭和28年、29年中田と29西宅の二人で支部を作り、まじりと名簿を調べ、県内の方々に御手紙を出しました。さすが卒業生が多くなり、女性と男性の比率が、早稲米を松坂屋日本で開き、1甲石様以下12東園分村様、18西萩田様、17東宮村様、15東橋田様、19東阿部様、20南原様、21中鈴木様、23中池田様、27西竹内様、28東太田様、28西上様、28南永峰様、29中猪熊様、41中鈴木様、44東西村様、45中山内様、宮本様、45西竹内様、45南堀入様、途中から地方へ転校なさった三浦様、富田様(その他思い出せない方も何人かいらっした)の御一方向高専科26東柴田様。当時のメンバーは以上ですが故人になられた方も多く段々淋しくなりました。第三卒業は毎年年齢を加えます。どうぞ駒高の男女の皆様静岡へ転居下さいませ。すぐ幹事宛お知らせ下さいませ。(幹事41中鈴木君子様二四一五八六七) 新人を御待ちして居ります。 29西 三宅貞子

北陸

40東 川原裕子

と思われ、古い写真は昭和12年頃のもので、島田いくよ先生を中心に10東小柳照、15東岩田寿子、23東荒井希和子、23西早坂ら、26中山千鶴子の諸君が、又14年頃の写真は徳永八代先生、中河東義先生を中心に6東樋田ケイ、小柳、12西島原寿子、若田、15西岡安徳子、15南佐藤弥生、23西西本安徳子、23西小林澤、23西野崎キク、小山の諸君が写っております。岩田様のお宅でよくお料理の講習会などをなさり、和気藹々の楽しい雰囲気のお集まりだったと云うです。創立四十周年の昭和17年には、内山日銀支店長宅で島田先生と12名の諸君が写っておりますが、其後空襲が烈しくなり4年程は中断状態が続き、昭和22年、戦後のすべて不足、不自由の時代に小山様と23西吉川敬歌様が並々ならぬ御尽力の未復活され、愛知、岐阜、三重在住80余名という大世帯の現在の名古屋支部の基を築かれました。

会員名簿 刊行のお知らせ

5年毎にあらためます。今秋、一九九二年版の会員名簿が発行されることになりました。御住所等の確認と予約お申し込み用の葉書が、6月頃お手許に届く予定です。予約受付は3月より開始いたしました。7月末日まで代金をお振込いただいた方には、荷造料、送料を当方で負担いたします。(頒価450円)協賛広告掲載のお申し込みは、次の要領を御覧の上、お早目によりしくお願いいたします。

○協賛広告の料金は全頁大6万円以上、全頁大3万円、全頁大2万円、全頁大1万5千円、名刺広告(全頁大)8千円、名刺広告の例(縦横3分割の大きまで、約5.4横×7.5縦)

○〇流師範
33西 第三花子
住所 電話

松桜会より皆様へ

- ①会宛の通信物には卒業回数、クラス又はホームを必ずご記入下さい。お忘れの方は会報送付の封筒宛名シールに記入されておりますのでご確認ください。卒業年度でも結構です。
- ②会費をお迎えになられた方は年会費の納入を免除されることになっております。'92年度これに該当されるのは第三26回卒と高等科10回卒の方々です。永い間のご協力を感謝申し上げます。
- ③新規会費納入のおねがい
卒業6年目から年会費(千円)を納めて頂くことになっております。'92年度から納めて頂くのは駒場39期生です。宜しくおねがいたします。
- ④年会費納入の振込用紙は、名簿代金納入用にも御利用いただけます。7月末日までにお申し込みをお願いいたします。
- ⑤住所変更、改姓等は必ず事務局へお届け下さい。
- ⑥同期会開催の折は事務局迄ご一報下さい。
- ⑦松桜会の会報の中で次の号が欠けております。コピーを取らせていただきたいと思っておりますので、お持ちの方は非お知らせ下さい。
第31(昭和10年)、33(昭和12年)、35(昭和14年)号
- ⑧秋のコンサートで演奏して下さいな母校出身の音楽家の方がいらっしゃいましたら、どうぞ御一報下さいませ。
- ⑨事務局は毎月曜日10時~4時までです。よろしくおねがいたします。

肩書
駒場一 駒場太郎
住所 電話

同窓生の情報源として、活用していただけるよう、職業欄等充実をはかっております。広告も、扱い方により利用価値の高いものになると思われず、企業・店舗などは勿論のこと、個人的な各種の資格をお持ちでいらしたり、各種の教室を主宰なさっているの方々等、中広い御利用、御申込をお待ちしております。思いがけない御近所に同窓の方がいらつしやるといふ発見も、九十周年という長い歴史ならではのものと思えます。名簿も年毎に厚みを増しますが、質的にも高めて皆様のお役に立つものとなりますよう、データベースの機能を果たしたいと思っております。

コチロンの会

- 3月24日(火) 4月21日(火) 於体育館
91年度
松桜会行事及び活動
5月19日 松桜会総会 於駒場幼
9月1日 会報49号発行
16日 鮫島有美子コンサート
21、22日 於東京芸術劇場
3月1日 90周年記念会報50号発行

役員の変更

校内理事 小泉晴一 校長先生
加藤興二 事務室長

90周年記念祝賀会 御出席の先生方

新井英美、池田園子、石川博樹、磯貝市右衛門、市木武雄、岩瀬重雄、岩瀬育男、岩瀬重雄、大牧靖子、織田久男、小貫房枝、小野塚克治、片野宗、河合佳枝、小山清男、坂本育男、嶋野美津子、清水勝太郎、末松三郎、鈴木満寿、関裕彦、善方みよ子、高橋隆造、高橋道彦、田賀美代子、館野章代治、田中健蔵、田辺繁雄、田村泉、豊田良雄、豊田吉徳、長野東、中村太一、島山義和、林二郎、林松子、春成幸男、麥刈隆水、兵頭信彦、福村保、細野重陽、細谷奇、松本平司、三井マリ子、宮崎美代子、山本茂之、吉岡弘安、吉田元定、渡辺謙、渡辺節、小尾庸雄、佐藤浩子(敬称略、2月10日到着分)

92年度行事予定

- 5月9日 90周年記念音楽会
於駒場エミナスホール
9月1日 同記念総会、祝賀会
於駒場エミナスホール
9月1日 会報51号発行
9月 学園祭参加
10月11日 長岡純子(42西)ピア
エミナスホール 於駒場

御計報

吉村大吉先生 平成3年10月15日
中村邦男先生 平成3年12月31日
誰んて御冥福をお祈り申し上げます。

学園祭への参加

9月21、22日、学園祭が開催され、松桜会も昨年通りお休みの趣を設けました。会員の書画が壁を飾り、落ち着いた雰囲気は好評でした。松桜会としての参加も4年目となり、立派に市民権を獲得し、今年の来賓者は10名を越えました。主な利用者はなんと、いつも在校生で、楽しい語らいの場になりました。作品展示に御協力下さいました次の方々に、紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。
書 小川貞祿(12中)
絵 小川富美子様(24東)
吉田富美枝様(43西)
書 森嶋恭子様(駒5)
花 坂尾雄子様(駒5)

前号第二面の第3段15行目に、「甲南」し甲府というミスがあり、失礼を心からお詫びいたします。

編集後記

第三から駒場への大いなる流れを復元できたという記念の特集、如何でしょうか。現代彫刻のような骨組に完成後の新校舎を想いつつ、百周年を目標として、つなぐ「温古知新」を基に、編集委員会も更に前進して参ります。(平山記)